
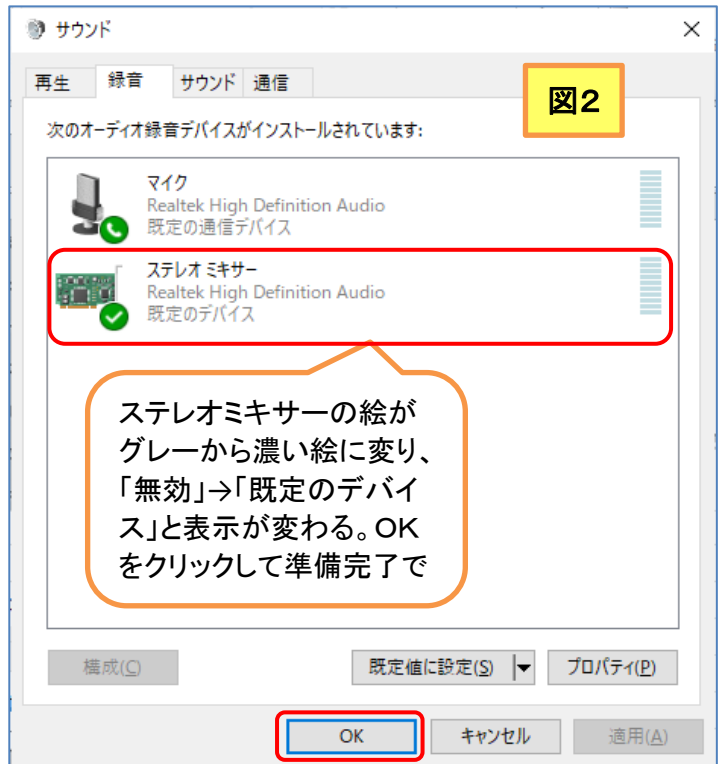
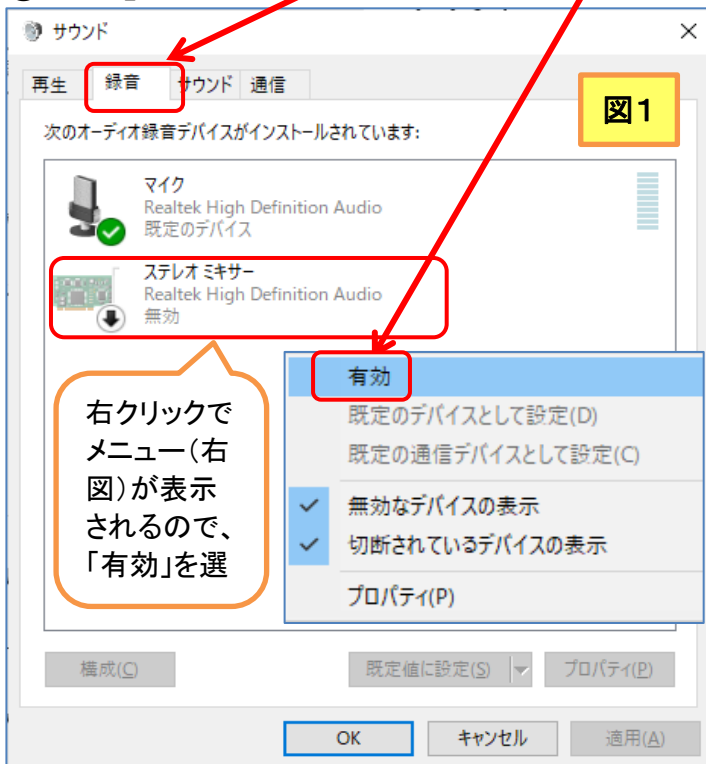
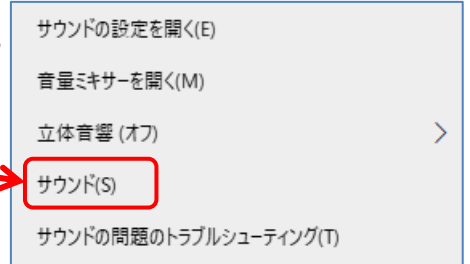


YouTubeの音楽をパソコンに取り込む(ボイスレコーダー)

最近のPCには音声取り込みソフトが入っているので、YouTubeの音楽取り込みを行ってみましょう。

1. 音楽を取り込むための準備 --- ステレオミキサーを有効にする。

- ① PC画面右下の音量アイコン(スピーカー )を右クリック。
- ② メニューが表示されるので、サウンドを左クリック。
- ③ 「サウンド」の画面が現れたら、「録音」タブを選択し「ステレオミキサー」を右クリックして「有効」を左クリック。
- ④ 「OK」をクリック。



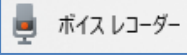
【備考1】サウンドの録音タブが初めから図2のようになっている場合はそのまま「OK」とします。

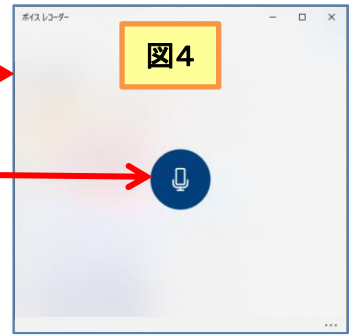
2. 取り込む音楽の準備 --- YouTubeで音楽動画を指定。

- ① Yahoo JapanやGoogleなどでインターネット検索。
例えば「カラオケ 愛の花」や「愛の花 あいみょん」で検索。
- ② 音楽動画を開く。
検索結果(図3)から、YouTubeの動画を選ぶ。
- ③ 動画を再生して、音楽を確認。
音量はPC右下のスピーカーアイコンで調整。
- ④ 問題なく再生できることを確認したら、再生を中断して、再生時間0に戻しておきます。



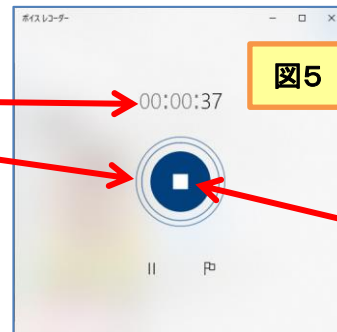
3. ボイスレコーダーで音楽の取り込み --- Windows 10, Windows 11に付属しているソフト

- ① 「スタート」→「は」→「ボイスレコーダー」  とクリックし
ボイスレコーダーを起動。



- ② 録音を開始するには、スタートボタンをクリック。
YouTubeに戻って、その再生も開始します。

- ③ 録音中は録音開始からの時間が表示される。
音量は細い2重線の大きさで表示される。



- ④ 録音を終了するには中央のボタンをクリック。
終了するとボイスレコーダー画面が図6の
ように変化し、録音のファイル名と終了した
日時、録音時間が表示される。

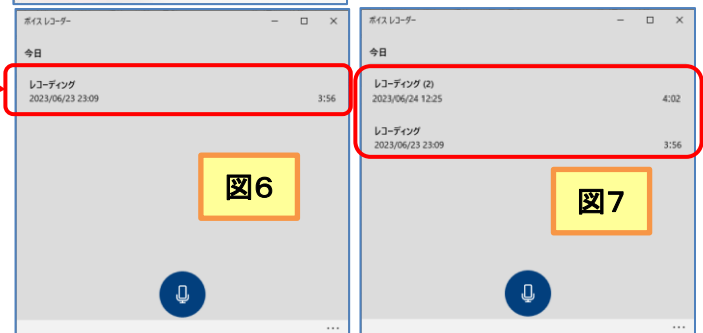


図7は、もう一曲録音を行った場合の画面です。
最初の曲名:レコーディング
2番目の曲名:レコーディング(2)

- ⑤ 録音を再生するには、録音のファイル名
「レコーディング」または「レコーディング(2)」をクリックする。
例えば、図7で「レコーディング」をクリックすると図8のように
ファイル「レコーディング」の再生画面に変化し、再生が始まります。
(再生画面で左上の矢印をクリックすると図7に戻ります)



- ⑥ 録音のファイル名を変更する方法
「レコーディング」「レコーディング(2)」などの名称では内容が
分かりづらいので、分かりやすく変更します。
図8の再生画面の下側に「名前の変更」アイコンがあるので、
クリックして変更したい名前を入力します。
2曲とも名前を変更した結果、図7は図9のように曲名が変わり、
すぐに内容が分かるようになります。



【備考2】録音したファイル名を変えるには、図6、7、9 など
ファイル名を右クリックし、表示されるメニューで「名前の変更」を
選択して、名前を書き換えてもOKです。

- ⑦ 練習を兼ね、図9に加え更に1曲追加録音を行って下さい。

- ⑧ 録音したファイルを削除するには、ファイルを右クリックして削除をクリックします。

【備考3】録音したファイルの保存場所は、「ドキュメント」の中の「サウンドレコーディング」となります。

【備考4】録音したファイルを再生したときに、音楽だけではなく、周囲の騒音や自分の声なども一緒に聞こえる場合は、入力デバイスがまだ「マイク」になっている可能性があります。「スタート」→「設定」→「システム」→「サウンド」とクリックします。



図10のように、サウンドの「入力」にマイクが指定されている場合は、右端の矢印部をクリックして、ステレオミキサーが表示されるように切り替えを行って設定を終わりにします。

【備考5】Windows 11の場合、「ボイスレコーダー」が入っておらず、「サウンドレコーダー」が搭載されている可能性があります。「ボイスレコーダー」が見つからない場合は、スタート→頭文字「は」→「ボイスレコーダー」の代わりに、スタート→頭文字「さ」→「サウンドレコーダー」として、「サウンドレコーダー」を起動して下さい。